

社会資本総合整備計画
(社会資本整備総合交付金)

人とともに、歴史とともに、やさしく強いまち かしはら

奈良県 橿原市

<u>第2回目変更</u>	<u>H29. 3.23</u>
<u>第1回目変更</u>	<u>H27. 3.26</u>
<u>※当初計画</u>	<u>H26. 3.28</u>

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金事業）

平成29年3月23日

計画の名称	人とともに、歴史とともに、やさしく強いまち かしはら			重点配分対象の該当
計画の期間	平成26年度 ～ 平成29年度（4年間）	交付対象	榎原市	
計画の目標				

榎原市が掲げるまちづくりの理念である「人とともに、歴史とともに、やさしく強いまち かしはら」を実現するため、下水道・公園・住環境等の都市基盤整備を計画的に実施するとともに、住民一人ひとりが健康で充実した生活が送れ、「このまちが好きだ」と感じてもらえるようなまちづくりを進める。また、来訪者の方々に対して「もてなし」の心を持って迎え、「何度も訪れたい」と感じてもらえるようなまちづくりを進める。

計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> 市民アンケート調査による「住み心地、住みやすさ」の満足度を73.9%（H26当初）から75.0%（H29末）に向上させる。 榎原市の公共下水道（汚水）の下水道処理人口普及率を72.3%（H26当初）から75.0%（H29末）に向上させる。 1人あたりの都市公園等面積を8.3㎡/人（H26当初）から9.0㎡/人（H29末）に向上させる。 市民アンケート調査による「公園の整備や緑地の推進」の満足度を16.1%（H26当初）から25.0%に向上させる。 市民アンケート調査による「歴史的街並み及び集落景観の保全」の満足度を46.1%（H26当初）から50.0%（H29末）に向上させる。 主要施設の来訪者数を225千人（H26当初）から232.5千人（H29末）に向上させる。 			
----------------	--	--	--	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H26当初)	中間目標値 (H27末)	最終目標値 (H29末)	
市民アンケート調査による「住み心地、住みやすさ」の満足度 (%) を調査する。 満足度 (A-B) = 「満足率」A (「満足」、「やや満足」と答えた人の割合%) - 「不満足率」B (「やや不満」、「不満」と答えた人の割合%)	73.9	74.0	75.0	
第2処理区の下水道処理人口普及率 (%) = (処理区域内人口) / (総人口 (住民基本台帳人口) × 100) (%)	72.3	73.7	75.0	
1人あたりの都市公園等面積 (㎡/人) = 都市公園等の供用面積 (㎡) / 榎原市人口 (人)	8.3	8.5	9.0	
市民アンケート調査による「公園の整備や緑地の推進」の満足度 (%) 満足度 (A-B) = 「満足率」A (「満足」、「やや満足」と答えた人の割合%) - 「不満足率」B (「やや不満」、「不満」と答えた人の割合%)	16.1	20.0	25.0	
市民アンケート調査による「歴史的街並み及び集落景観の保全」の満足度 (%) 満足度 (A-B) = 「満足率」A (「満足」、「やや満足」と答えた人の割合%) - 「不満足率」B (「やや不満」、「不満」と答えた人の割合%)	46.1	47.0	50.0	
主要施設の来訪者数 (千人)	225.0	227.5	232.5	

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	4,060 百万円	A	3,734 百万円	B	0 百万円	C	326 百万円	D	0 百万円	効果促進事業の割合 C / (A+B+C+D)	8.0%
-------	--------------	-----------	---	-----------	---	-------	---	---------	---	-------	-------------------------	------

交付対象事業

A7 下水道事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)				全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考
											H26	H27	H28	H29				
7-A-1	下水道	一般	榎原市	直接	榎原市	汚水	新設	第2処理区 汚水管渠	汚水管 φ350～200mm L≒30km	榎原市					3,230.0			
小計											3,230.0							

A12 都市公園等事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)				全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考
											H26	H27	H28	H29				
12-A-1	公園	一般	榎原市	直接	榎原市	都市公園	改築	植山古墳公園整備事業	公園整備 (1.7ha)	榎原市					120.0			H29事業より他計画へ移行
12-A-2	公園	一般	榎原市	直接	榎原市	都市公園	改築	都市公園事業 (新沢千塚古墳群公園)	公園整備	榎原市					140.0			
小計											260.0							

A16 住環境整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)				全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考
											H26	H27	H28	H29				
16-A-1	住宅	一般	榎原市	直/間	市/個人	-	-	今井町地区街なみ環境整備事業	電線地中化及び街燈・側溝等の整備 18.1ha	榎原市					244.4			
小計											244.4							
合計											3,734.4							

B 関連社会資本整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)				全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況	備考
											H26	H27	H28	H29				
合計											0.0							

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 地区名	事業実施期間 (年度)				全体事業費 (百万円)	備考
											H26	H27	H28	H29		
C-1	施設整備	一般	榎原市	直接	榎原市	施設整備	新設	第2処理区 汚水管渠 (支線)	汚水管 φ200mm L≒2km	榎原市					170.0	
C-2	計画調査	一般	榎原市	直接	榎原市	計画調査	-	生活排水クリーンアップ推進事業	地域住民への水質保全に関する啓発活動	榎原市					1.2	
C-3	施設整備	一般	榎原市	間接	個人/団体	施設整備	-	花いっぱい運動推進事業	公園等の公共の場所における花づくり支援	榎原市					0.8	
C-4	施設整備	一般	榎原市	直接	榎原市	施設整備	新設	植山古墳公園	公園案内板等整備	榎原市					25.0	H29事業より他計画へ移行
C-5	施設整備	一般	榎原市	直接	榎原市	施設整備	新設	新沢千塚古墳群公園	公園案内板等整備	榎原市					40.0	
C-6	計画調査	一般	榎原市	直接	榎原市	計画調査	-	観光客増加への魅力向上事業	観光道標整備等	榎原市					4.0	
C-7	施設整備	一般	榎原市	直接	榎原市	施設整備	新設	今井西地区環濠整備事業	新環濠復元的整備	榎原市					85.0	
合計											326.0					

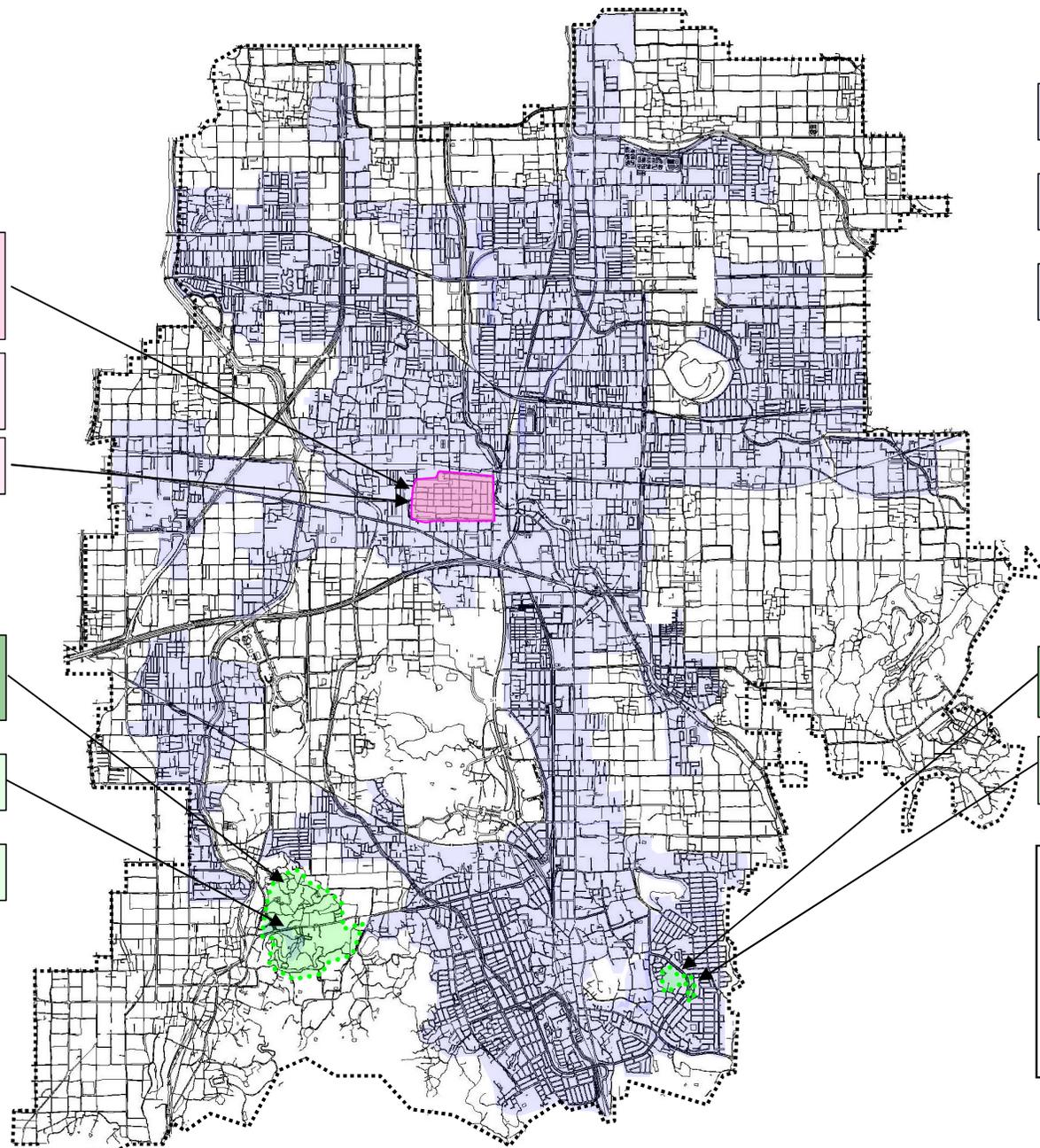
番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
C-1	下水道事業 (7-A-1) と一体的に整備。接続する汚水管渠 (支線) を一体的に整備することで、下水道未整備地区の早期普及促進を図る。	
C-2	下水道事業 (7-A-1) と一体的に実施。街頭キャンペーン等のイベントを通じて、公共用水域の水質保全の必要性をPRし、下水道整備に対する住民の意識高揚を図る。	
C-3	都市公園事業 (12-A-1, 12-A-2) と一体的に実施。公園整備と併せ榎原市内の公共の場所における花づくりを支援することで地域の連携を深めつつ緑化の推進を図る。	
C-4	都市公園事業 (12-A-1) と一体的に実施。植山古墳公園の案内板等を整備することにより、施設利用者の快適性・利便性の向上を図る。	H29事業より他計画へ移行
C-5	都市公園事業 (12-A-2) と一体的に実施。新沢千塚古墳群公園の案内板等を整備することにより、施設利用者の快適性・利便性の向上を図る。	
C-6	住環境整備事業 (16-A-1) と一体的に実施。海外からの観光来訪者にも安心して周遊できる多言語化した観光道標を設置し、観光客数の増加を図る。	
C-7	住環境整備事業 (16-A-1) と一体的に実施。今井町の町並みを保存し、歴史・文化を活かしたまちづくりの一環として、新環濠の復元的整備を行い観光客数の増加を図る。	

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業														
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)				全体事業費 (百万円)	備考
									H26	H27	H28	H29		
合計														

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金）

計画の名称	人とともに、歴史とともに、やさしく強いまち かしはら		
計画の期間	平成26年度 ～ 平成29年度（4年間）	交付対象	橿原市



住環境整備事業
16-A-1 今井町地区街なみ環境整備事業
(整備面積 18.1ha)

C-6 観光客増加への魅力向上事業
(観光道標)

C-7 今井西地区環濠整備事業

都市公園等事業
12-A-2 都市公園事業
(新沢千塚古墳群公園)

C-5 新沢千塚古墳群公園

C-3 花いっぱい運動推進事業

下水道事業
7-A-1 第2処理区 污水管渠

C-1 第2処理区 污水管渠(支線)

C-2 生活排水クリーンアップ推進事業

都市公園等事業
12-A-1 植山古墳公園整備事業

C-4 植山古墳公園
(公園案内板等整備)

凡 例		
行政区域界	
A7	下水道事業	
A12	都市公園事業	
A16	住環境整備事業	

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H26	H27	H28	H29	H30
配分額 (a)	337.701	362.780	305.948	274.324	0
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	337.701	362.780	305.948	274.324	0
前年度からの繰越額 (d)	0	16.031	118.604	65.164	93.200
支払済額 (e)	321.640	260.207	359.388	246.288	93.200
翌年度繰越額 (f)	16.031	118.604	65.164	93.200	0
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	0	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0.030	0	0	0	0
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.01%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
未契約繰越+不用率が10%を 超えている場合その理由					

※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。